

在校生・卒業生・保護者・教職員

進路通信2018/01 前期

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

特集① 大学入試センター試験 一直前の注意

いよいよ大学入試センター試験が始まります。裏に氏名を書いた上で、受験票等に写真は貼ってありますか。配布されている「受験上の注意」という冊子を受験票・写真票等とともに、当日持参しなければならぬことを、覚えてありますか。くれぐれも、「受験上の注意」に書かれていることは、「知らなかった」「読んでいなかった」は通用しません。すべて自己責任となりますので、十分注意して下さい。

今年度も試験会場は「北海道教育大学釧路校」と「釧路公立大学」の2カ所に分かれます。自分の受験票をよく確認してください。また「問い合わせ大学」も受験生によって異なりますので注意してください。詳しくは、冬休み前に配布した進路通信を参照して下さい。

1 【基本中の基本】問題冊子の注意事項や試験監督者の話をよく聴く

当たり前のことですが、意外と当たり前のことができずに失敗する人もいます。注意してください。これまでなかった注意事項があるかもしれません。必ず、問題冊子の表紙の注意事項には目を通しましょう。また、何が不正行為（カンニング）にあたるかも確認しておくこと。毎年必ず不正行為で失格になっている受験生がいます。

2 科目のマークミスは致命的

地歴公民や理科等において、科目名（「日本史B」・「化学」等）をマークし忘れるとどうなるでしょうか。0点になるだけではありません。国公立大などでは、指定した科目を受けていなければ受験することもできなくなります。つまり、0点でも受験できるわけではなく、受験すること自体ができなくなります。再三伝えていますが、必ず確認を行ってください。

3 地歴公民の問題冊子

地歴と公民の問題冊子は、それぞれがパッケージ化された状態で配布されますが、自分がその時間に解答しない方の問題冊子は、机の上に置くように指示されると思います。机の中に入れる癖がついている人は、注意して下さい。これも試験監督者の注意事項に耳を傾けていれば防ぐことができる事柄です。

4 数学について—問題の解き間違いに注意—

数学①の問題冊子は「数学Ⅰ・数学ⅠA」が一冊になって渡される予定です。「数学ⅠA」を解きたいのに、間違って「数学Ⅰ」を解く人がいます。そんな間違えるはずがない、と思うでしょうが、毎年いるのです。「他人事」と捉えず、十二分に確認してください。模擬試験で間違えた人は注意深くなります。一度も間違えたことのない生徒、くれぐれも間違えないように！！

5 マークシートの「段ズレ」に注意

これは、改めて言うまでもありません。マークシートは必ず見直しをして下さい。この見直しという作業がもたらす安心感は計り知れません。時間に追われたとしても、そのような時こそ必ず見直しましょう。

段ズレは「適切なものを2つ選びなさい。ただし解答の順序は問わない。」といった問題において正しいものを1つしか解答しなかった場合、ここから段ズレが発生したりします。また、途中の問題をとばして解答した場合にもよく起こります。（分からない問題をとばすこと自体は悪くありません。）よく注意し、見直す一大事なことです。大問ごとにマークの○番から○番まで、あるいは通し番号でチェックし、ミスをゼロにして下さい。

6 自己採点を正確にできる状態にする

当たり前ですが、皆さんはセンター試験の結果—自己採点—によって、国公立大学等の出願校を検討します。自己採点が正確にできるように、問題冊子に何を解答したのか分かるように残すこと。根拠を持って解答できず「適当に」答えた問題や、試験終了時間ギリギリにマークした問題でも、どれにマークしたか必ず分かるようにしておきましょう。どれにマークしたか分からない問題は、自己採点する時は不正解として扱うしかありません。どれにマークしたか記録を確実に残すこと。適当にマークした解答を、問題用紙に控えていない人が時々いますので、注意して下さい。

また、最終的に2択まで絞り、悩んだ末に一つにマークする問題もあるでしょう。どちらをマークしたのかも、しっかりと自己採点できるようにして下さい。その1問で出願校が変わることもあるのです。

7 試験が終わる度に答え合わせをする人がいますが…初日の解答も気にしない

この問題どうだった？これは何を解答した？〇〇だよ？などと友人と話すのは、あまりお勧めできません。それより、次の試験時間の準備に全力を傾けるべきです。友人と同じ答えを選んだとしても、それが正解かどうかは分かりません…。空き時間は自分の気持ちを整え、次の科目に向けて勉強する時間として有効に使いましょう。休み時間は短くても40分はあるのです。

また、センター試験初日が終わるとホッと、正解も気になるところですが、ネット情報に翻弄されて翌日の勉強が手につかない人もいます。これほど勿体ないことはありません。2日目の勉強をしっかりしましょう。気になっても、気にしても、終わった科目の点数が伸びるわけではありません。しかし翌日の試験に向けて勉強すれば、結果が伸びる可能性は十分あります。「理屈では分かっているのですが…」と言ってネットを見つけた生徒と、切り替えて翌日の勉強をした生徒の運命の違いを数多く見てきました。翌日の勉強をしてください。

8 入試は合計点勝負であることを絶対に忘れない

ある試験科目について、全く手応えがなく、「失敗した」という思いに駆られることもあるかも知れません。落ち込む人もいるでしょう。今年度の全体の平均点がどうなるかは分かりませんが、合計点勝負が入試です。焦らず、次の科目の試験に集中できるかどうか勝負の分かれ目です。ある年、国語が全然出来なかったという気持ちを整理できずに次の英語の筆記試験に突入し、案の定集中することができなかった生徒がいました。その後ろ向きな気持ちを次のリスニング試験にも引きずって全く聞き取れず、散々な結果に…このように自分の受験を振り返っていた先輩もいます。その年は、国語の全国平均が100点を下回った、国語が異常に難化した年でした。

すべての科目で自分の思い通りになることは、まずありません。必ずどこかで落とし穴が待っている、それがセンター試験であり、受験です。逆に、失敗したと思ってもどこにチャンスが転がっているか分からない。焦らず、次の科目に集中すべきです。

9 傾向が変わっても焦らない

書いてある通りです。センター試験廃止後をにらんで、作問の仕方が変わることもあるかも知れません。過去問は所詮過去問です。今年出された問題に、全力で取り組むだけです。第1問を解答する前に、問題用紙全体を見渡し、乱丁・落丁の有無の確認とともに、出題傾向もチェックしておきましょう。

10 現役生は最後の最後まで伸びる→ゆえに、最後まで粘れ

最後の最後まで、いろいろな意味で粘って欲しいですね。当日までの勉強の粘り（まだ少し時間はある）、試験時間中の粘り、そしてセンター試験終了後も、3月末まで……。現役生は粘りが特に大切です。

特集② 大学入試センター試験 ー終了後をイメージしていますかー

1 翌日(15日)は登校して自己採点

【持ち物】問題冊子・筆記用具(鉛筆・ボールペンの両方が必要です)・電卓(スマホ等は使えません)

いつもと同様に制服で登校してください。「学校の自己採点用紙」「駿台・ベネッセ」「河合塾」の3種類の用紙に自己採点の結果を記入します。模範解答も学校で用意しますので、事前に自己採点してくる必要はありません。学校で自己採点をして、合計点等を記入し、終了次第、放課となります(概ね11:00ごろ)。この日はとにかく欠席しないで下さい。放課後は自習室等は使えますが、担任の先生方は集計作業に追われるため、面談等はできないかもしれません。

2 センター終了後にネットに翻弄されない

センター試験2日目が終わると、少しホッとした気持ちになるでしょう。その日は、「疲れを取るために早く寝る」のならばいいのですが、またもやネットに翻弄される人がいます。こんな時代ですから、ネットを見ると様々なことが、無責任に書かれています。そんなものを見ても何の得にもなりません。早く寝るか、次の勉強をしましょう。先輩方の中にも「ネットなどを見なくていい。早く寝るか、勉強するか2択だ」と言われていたにもかかわらず、ネットに翻弄された人が多数います。ネットで検索することに時間を費やし、無駄にし、結果として第1志望校にも第2志望校にも不合格…というケースがありました。一区切りついたというだけで、受験は終わっていないのです。むしろ、私大に必要な科目や、国公立の個別試験に向けて必要な科目を、思い切り勉強できる好機がようやくやって来たのだと前向きに捉えて動き出しましょう。

3 センター試験終了後の勉強のイメージを持つ

センター試験終了後の勉強のイメージを持っていますか。何となく、という人が多いのではないのでしょうか。まず、センター試験終了後の予定を見てみましょう。

- 1月15日(月) センター試験自己採点
- 1月20日(土)・21日(日) センター試験事後指導(出願校を決定する)
※願書は入手してありますか?
- 1月22日(月)～31日(水) 国公立大学出願(前期・中期・後期とも)
※独立日程等学校によって異なることにも注意。
※締切の「必着」「消印有効」を確認しておくこと。
- 2月25日(日)・26日(月) 国公立大学前期日程試験
- 3月8日(木)～ 中期日程試験
- 3月12日(月)～ 後期日程試験

センター試験終了後、国公立大学前期日程まで、数週間しかありません。ところが、一番無駄に過ごす人が多いのが、センター試験直後の1週間です。センター試験の自己採点結果が知りたいといって、またネットの「とこりこ」になる人、出願できるかどうかわからないので、勉強に本腰が入らない人、志望校が決まるまで勉強に集中できないと言い訳をする人、様々ですが、共通点は、要は「勉強していない」ということです。教員は、担任の先生を中心に20日・21日の面談に向けて、様々なことを調べ、確認したりします。こちらが忙しい時期だからこそ、生徒の皆さんは、落ち着いて、思い切り勉強してほしいのです。志望校が決まるまでは、学校に残ってダラダラと友人とおしゃべりに興じる人も出てきかねません。少し友人の意見を聞いてみたりするのは悪いことではありませんが、「ダラダラ」は困ります。

センター自己採点後の生徒を毎年見っていますが、受験の第一関門としてのセンター試験が終わったら、疲れ切ってグッタリして何も手がつけられない、という湖産生は意外に少ないのが実感としてあります。それならば、自己採点が終了した午後から、前期日程まで、私大に向けて全力投球してみませんか?

浪人生の一番の特徴は2次試験対策を1年間徹底してやっていることです。それに対して現役生は最後の最後まで伸びる、これが特徴といえるでしょう。その特徴を生かし切るにはやはりセンター対策以上に死にものぐるいで勉強することです。これはA判定が出ている生徒も同じです。気が抜けてダラダラ勉強している生徒は、あと5、6点で合格できたのに……。という悔いが来てしまいます。センター試験よりも科目数は減ります。1日1科目、何時間費やせることができますか?

センター試験終了後の1週間を無駄にしないことを、肝に銘じて下さい。そしてそのためにも、1月15日(月)に取り組む事柄を少し下書きに書き出してみして下さい。書くと自分でも意識化できて、行動に移しやすくなると思います。

★1月15日(月)に取り組むこと

①	②
③	④
⑤	⑥

【おまけ】センター試験にまつわるQ&A(再掲)

Q 試験当日、不慮の事故等にあったら?

A 落ち着いて次のように対応します。

- ①「受験票」に書かれている「問い合わせ大学」に連絡して状況を伝えます。
- ②担任の先生に状況を伝えます(担任の先生の電話番号は分かっていますか?)。

★「追試験」を受けるためには、「医師の診断書」や「事故等の証明書」などを持参して、「追試験の申請」を直接「問い合わせ大学」においてしなければなりません。決められた時間内に申請ができなければ、一切追試験を受験することはできません。

★万が一、受験生本人が「追試験の申請」ができない場合、代理人(保護者等)が行うことになるのですが、その際、代理人が受験番号・受験科目等を知っておく必要があります。事前に受験票のコピーを保護者に預けておきましょう。

☆1日目の追試験申請を2日目に行うことなどはできません。

☆「追試験」は言うまでもなく、安易に利用できるものではありません。利用しなくて済むように最大限注意してください。

センター試験当日の忘れ物No.1は、「時計」です(昨年もありました)。消しゴムのカスをふるい落とすことを忘れずに。正しく採点できない可能性があります。自分を信じて粘り抜け!!